

**DNP**

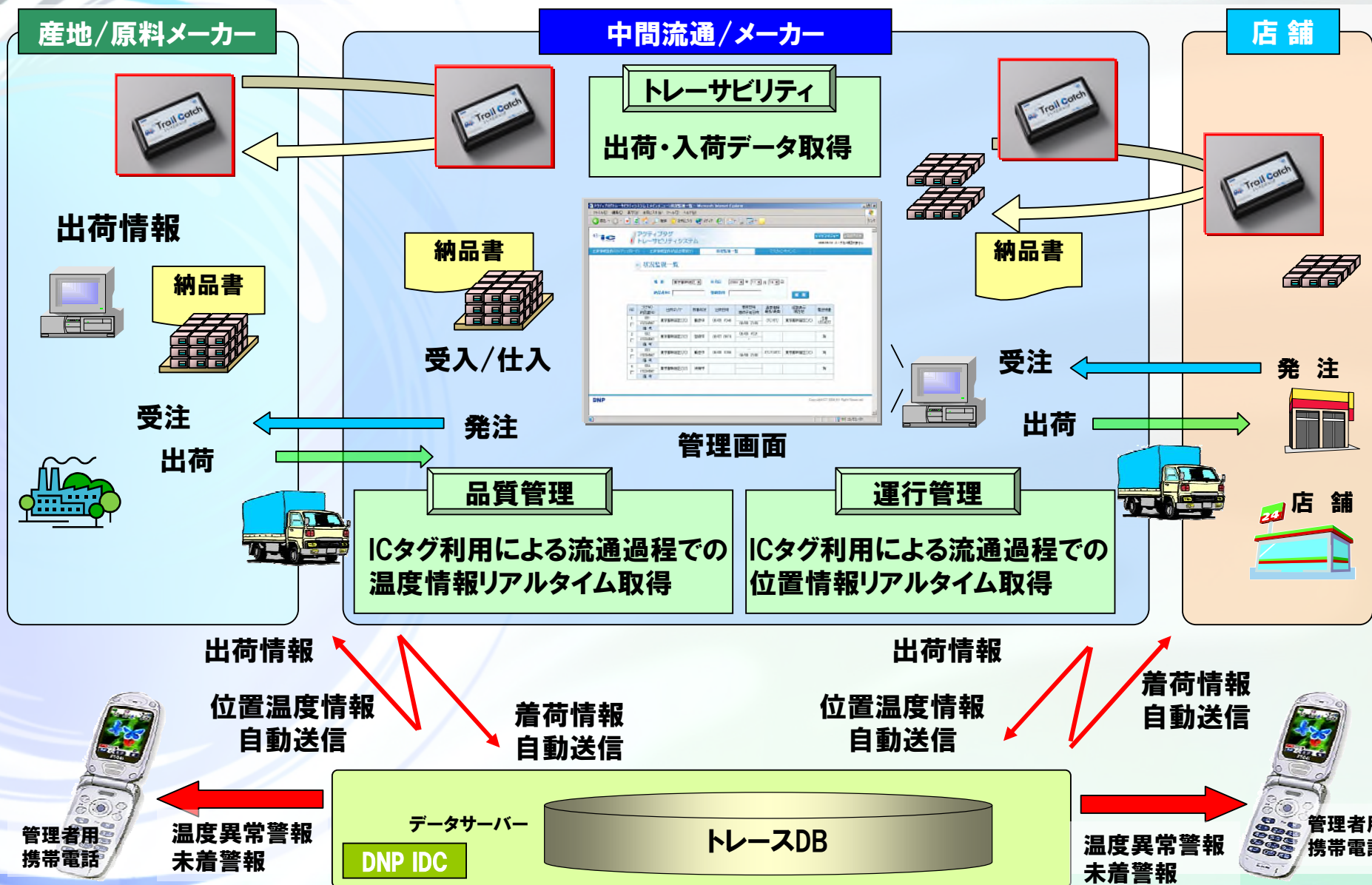


## 物流管理トレーサビリティシステム「トレイルキャッチ」



大日本印刷株式会社  
CBS事業部 ICタグ本部

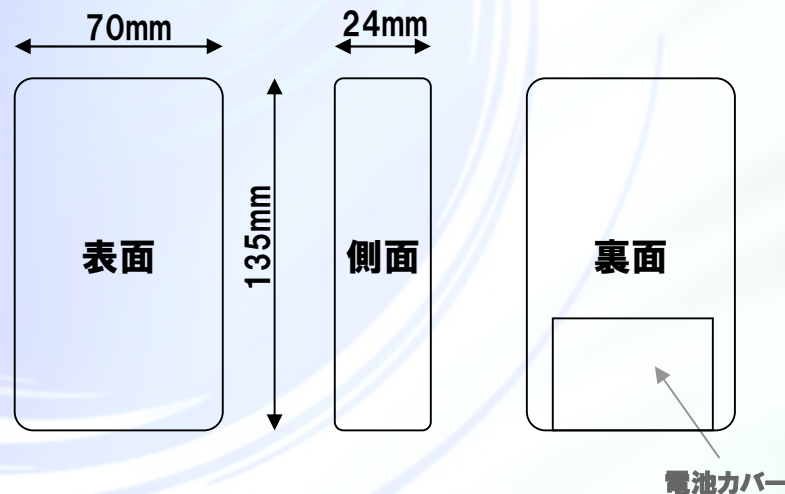
# TrailCatch システム全体概要



# TrailCatch トレーサビリティシステム機能



## TrailCatch 本体



### システム機能特徴

- 位置データと、配送先の所在地データの自動照合による着荷自動登録が可能。  
温度、位置ともに10分～2時間間隔でのデータ取得設定が可能。
- 異常検知（温度異常、荷物未着）時には管理者の携帯電話やPCに警告メール配信。  
通信圏外時のデータはICタグ内メモリに保存。
- 温度異常、バッテリー残量低下時のLED点灯。
- 管理サーバーから、ICタグに内蔵されたバッテリーの残量を把握。

● 外形寸法 70mm(幅) × 135mm(奥行き) × 24mm(厚み)

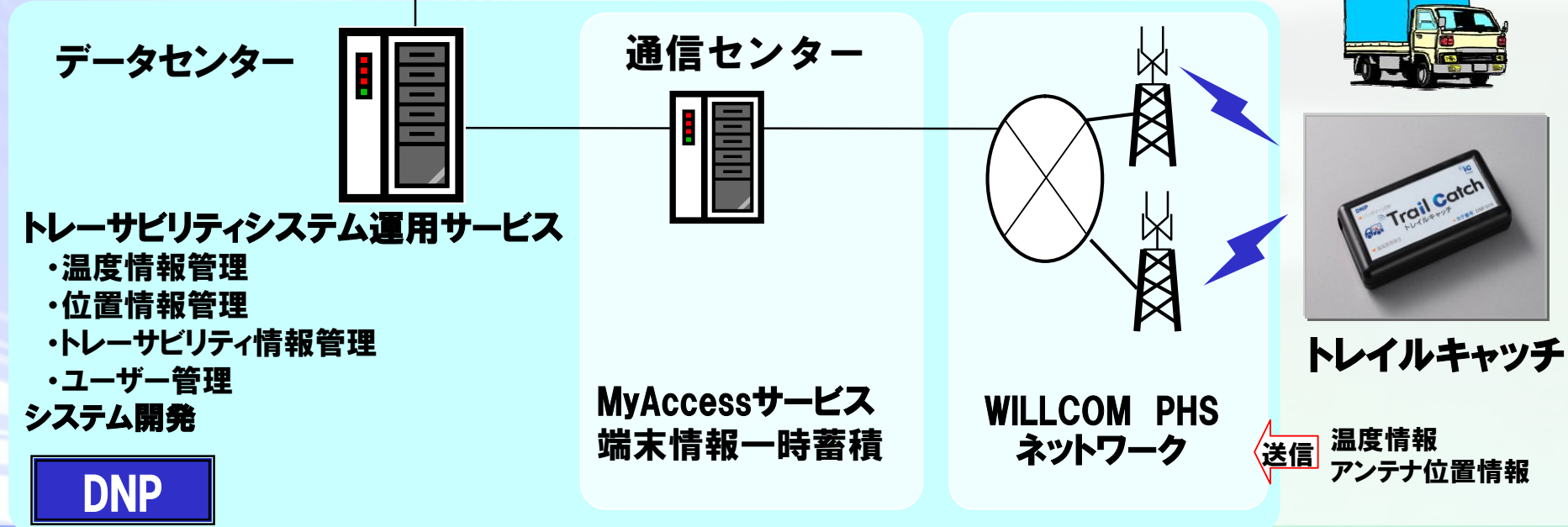
# TrailCatch インフラ

**ユーザー様**

Illustration of a user sitting at a computer workstation, with a screenshot of the TrailCatch web application interface displayed on the monitor.

**ユーザー様**

Illustration of a user sitting at a computer workstation, with a screenshot of the TrailCatch web application interface displayed on the monitor.





# TrailCatch 端末機能・性能



項目	内容	備考
基本機能	設定された周期で、温度・位置・電池電圧情報を送信	
情報発信周期	情報発信周期は、Web画面から設定変更が可能	
温度測定機能	温度精度: $\pm 1^{\circ}\text{C}$ (温度範囲 $-10\sim+60^{\circ}\text{C}$ )	
使用電池	単3型電池 2本	
動作時間(※)	情報伝送周期30分間隔連続動作の場合: 約 12ヶ月 情報伝送周期2時間間隔連続動作の場合: 約 48ヶ月	低温状態や圏外環境 放置時には動作時間が減少
電池交換方法	電池蓋を開けて交換	
温度情報の保持量	最大240回の温度観測データ(30分間隔動作で5日分)	情報伝送不可時に端末内に 保持できる温度情報量
温度異常表示	運用センタからの指示により温度異常をLED点灯で表示	10~15秒周期で100ms点灯
電池残量表示	運用センタからの指示により電池電圧低下をLEDで表示	10~15秒周期で100ms点灯
機器サイズ	70mm × 135mm × 24mm	
動作保証温度	$-10 \sim +60^{\circ}\text{C}$	

(※): リチウム乾電池使用時。

端末をサービスエリア外で長時間保管すると、無線機器の特性上、通常使用時に比較して大幅に電池を消耗。

# TrailCatch 導入効果と今後展開

## 導入効果

- ・流通品の輸送状況をリアルタイムに管理。
- ・着荷情報が自動登録され、時刻通りに納品されているかをインターネット上で管理。管理業務の省力化。
- ・出荷・着荷のデータ登録によるトレーサビリティ。

## 今後展開

- ・センサー種類の充実(湿度、照度、加速度、圧力 等)
- ・広範囲なトレーサビリティの実現

## TrailCatch に関するお問合せは...

<http://www.dnp.co.jp/ictag/seihin/pack/trail.html>



大日本印刷株式会社  
CBS事業部 ICタグ本部